

9 PTA 活動紹介（中学校）

地域と共にあるオンリーワンの PTA 活動を目指して

都城市立夏尾中学校
教頭 堀 博文

本校は、秀峰高千穂の峰の麓にあり、恵まれた自然環境の中で小規模の特性を生かし、きめ細かな教育を推進している都城市小規模特認校です。明るく素直な生徒が、授業や清掃活動はもちろん、朝のボランティア活動や梅収穫等の学校行事に積極的に参加しています。

本校の全校生徒は13名で、PTA 戸数は12戸と大変少数ですが、PTA 活動に大変熱心で、学校と一体となって、様々な PTA 活動に取り組んでいます。今年度もコロナ禍にあり、多くの PTA 活動は制限されてはいますが、感染症対策を十分行いながら実施してきました。令和3年度、令和4年度の主な活動について紹介します。

《梅収穫後の梅干し作り》

毎年5月下旬から6月初めにかけて、校内にある小さな梅園で梅収穫を楽しみます。生徒はプールの脇の溝に実が落ちないように、周囲をシートで覆い、高枝ばさみで枝をつかんで揺すったり幹を揺らしたりして実を落とし、約200キロの梅を収穫しました。今年、収穫した梅を使って、保護者が梅干し作りを行いました。また、梅干し作りの過程を写真にとり、学習発表会で保護者作品として掲示しました。



《クリーン作戦》

地域に何か貢献したいという思いから、一昨年から小中合同でクリーン作戦を始めました。児童、生徒、保護者、自治公民館長さん、学校運営協議会委員の方もいっしょになり、自治公民館や小規模特認校の看板の清掃を行いました。児童、生徒、小中学校の保護者がコミュニケーションを取りながら、活動することで、その後の合同運動会などの行事もスムーズに行うことができました。



《小中合同運動会前日準備、当日運営》

夏尾小・中学校は、小規模校のため、合同運動会の前日準備、当日の運営、後片付けは、児童、生徒、職員、保護者が協力して行います。前日はテント立てやスローガン、入退場門を設置しました。また、合同運動会の中では、決勝審判や、用具準備等当日の運営の協力をしました。合同運動会終了後は、テントの片付け、椅子の片付けなど、多くの助けを借りて無事合同運動会を成功することができました。



《門松づくり》

2年前に門松作りが復活しました。竹の切り出し、運搬、砂入れ、土台設置、縄張り、飾り付けまで保護者中心で門松作りを行いました。孟宗竹を斜めに裁断する作業を大きな丸鋸を持っている自治公民館長さんにしていただき、縄の絞め方についても正式な「男結び」に直していただき、立派な門松に仕上がりました。今年は、総合的な学習の時間を使って生徒が中心になり、保護者と地域の方がサポートをして門松作りを行う予定です。



《PTAによる生徒玄関、職員玄関の掲示物》

昨年度より、生徒玄関と、職員玄関に保護者の掲示スペースを作り、校内環境の整備をしています。七夕には、笹を準備し、みんなで願い事を書きました。また、ハロウィン、秋の紅葉、学習発表会でも展示した地元の苔を使った苔玉など季節にあわせた掲示物を工夫し、学校の玄関も明るくなっています。今年は、ボックスガーデン作りに挑戦しました。小さい箱の中に、それぞれのテーマに合わせた庭ができ上がり、癒やしの空間になっています。

